

大道理かわら版 むくろじ

交流館二年目の振り返り 夢求の里交流館運営協議会会長 中村 俊道



三年目を迎える大道理夢求の里交流館

周南市から指定管理を受けて始まった大道理夢求の里交流館の運営も二年目が終わろうとしています。

当初休校となった小学校を地域の拠点として活用しようとして、当のがきつかけで、当時、大道理のこれからの夢を語る中で、施設の活用方法を検討し、市から

の支援を受けて、老朽化した旧支所及び公民館施設を小学校へ移す話がトントン拍子でまとまり、実現しました。当時、地域おこし協力隊員も派遣され、地域のムードが盛り上がり、夢プラン実現に向け着々と進んできました。

校舎の改修、旧公民館の解体を始め、プールの撤去、更地を全面的に舗装し、地域の皆さんからの支援もあって、食品加工所、ほたる工房の運営が始まり、地域活性化に向けた大道理地区の夢が大きく前進しつつあります。

少子高齢化が進む大道理地区にあって私もまた、年齢を重ねていきます。あとのくらの年齢になるまで車の運転が出来なくなるか、ということがまず頭に浮かびます。その時の通院、買い物についてのことや、友達と頻りに会って話せるだろうかという、自然災害時の地域での対応、独居の方の終末についてなど、中山間地域の抱える切実な様々な課題について思いを巡らせます。

幸いなことに、大道理地区では現在、「生活交通もやい便」、「便利屋事業」、「高齢者サロン」等の運営



生活交通もやい便



もやい便を利用して友達の家へ！

発行元
大道理夢求の里交流館
運営協議会
TEL : 0834-88-1830
平成29年
4月1日号
(No.20)



大道理地区の世帯数と人口	
世帯数	169世帯
人口	385人
男性	175人
女性	210人
高齢化率	54.3%
(平成29年2月28日現在)	

がなされています。地域の同士で助け合う仕組みを今後とも継続させていくことが、これからは必要になります。

そして、夢求の里交流館運営協議会としては、お年寄りから若者まで、いつでも集まってお茶やコーヒーを飲んで語り合える談話室やカフェとしての役割や、地域の皆さんが持ち寄った野菜、加工品、乾物、菓子、農具等、ちよつとした買い物ができる販売所等、夢求の里交流館を誰もが気軽に立ち寄ることが出来、地域の皆さんに活用して頂ける拠点づくりの場となるようにしていきたいです。

また、農地の荒廃、人口の減少など、地域が抱える課題についても、これまで進めてきた都市と農村の交流の中で生まれた、新しい知恵も取り入れ、大道理地区で受け継がれて来た伝統を次世代へ伝える仕組みを地域の皆さんが作り上げるための一助となるよう、地域の皆さまや、大道理をよくする会の皆さまと力を合わせ、知恵を出し合いながら進めて参りたいと思いますので、今後とも、よろしくお願い致します。

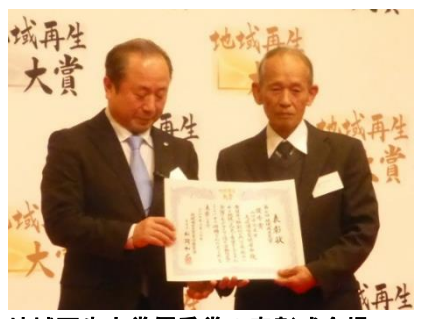
地域活性化への取組認められ 「地域再生大賞優秀賞」を 大道理百笑俱樂部が受賞！

人口減少などで厳しくなる環境に負けず、地域活性化に挑む団体を、地方新聞四十五社と共同通信社が支援しようと設けられた、「第七回 地域再生大賞」において、大道理百笑俱樂部が優秀賞を受賞しました。

今回の受賞について、百笑俱樂部顧問であり、夢求の里交流館館長の井上正幸さんに地域づくりへの思いと受賞についての感想を伺いました。

受賞の感想と地域づくりへの思い 井上 正幸

井上さん…この度、大道理地区百笑俱樂部の地域づくりへの取組が評価され、NHK山口放送局からの推薦により、第七回全国地域再生大賞優秀賞を頂きました。この賞は、年々全国的に進む少子高齢化や疲弊する中山間地域の活性化を目指した、幅広い地域コミュニティづくりの基盤を築く大切さが評価されたのではないかと思います。



地域再生大賞優秀賞の表彰式会場
井上正幸さん（大道理百笑俱樂部）

の切実な思いが伝わってきました。特に、愛媛県の「パーソナルアシスタント青空」という団体は、広い地域の中で、障害のある方々と一緒に自然農法に取り組みたいという「農福連携」の中で、地域住民との交流が生まれ、遊休化する農地の活用による経済効果を上げ、地域一体型農業を成功させた事例で、大変感動いたしました。

また、地域に呼び込んだアーティストによる新しい発想を取り入れたことによって、交流人口が増加し、地域全体の連携が強まって、循環型の地域づくりへの仕組みが作られていった取組事例に對しては、「漫画村」の七名の若者が移住した大道理地区に於いても取り入れられる要素があり、今後、漫画村の若者たちと連携した取組も夢ではないと思います。

これらの二つの事例は私たちの地域にも、取り入れていける可能性を感じ、印象深いものでしたが、全国的にみると、先進的な取組が各地でなされており、それぞれの地域性に沿った取組を「地域づくりは共感づくり」として進めていくことが大事なことだと感じました。

受賞報告で木村市長を表敬訪問



井上正幸さんと木村健一郎周南市長

井上正幸館長は二月二十七日、木村健一郎周南市長を訪問し、受賞の報告をしました。

芝桜まつりが発端となり、平成二十年から始まった大道理地区とキヤリアデザイン専門学校との交流によって、卒業生で漫画家を目指す

若者の大道理地区への移住が始まり、それに伴ってもたらされた様々な効果について、「大道理は、若者が入って循環させているところが素晴らしい。若い人が入って暮らすようになると、地域の励みになりますね。」と木村市長が述べられると、井上館長も、「お年寄りは、若い人が地域に住むようになると、自分のお孫さんと接するような気持ちになり、野菜などを持って訪ねます。」



周南市立徳山動物園で3月20日に開催された大道理DAYでのコマ



芝桜まつりを前に草取りと芝桜の植栽作業をしています 提供：森藤茂雄さん

小さな拠点づくり成果報告会へ パネリストとして参加



パネリストとして事例発表する井上正幸さん

井上さん…二月、「中山間地域の定住と経済循環を支える拠点（地域運営の仕組み）の形成成果報告会」が広島県三次市で開かれ、パネリストとして参加しました。

中国五県管内の中山間地域の多くは少子高齢化で疲弊しています。その中で「それぞれの地域で何に活力を求めるか」という思いの下、地域活性化を図る小さな拠点づくりをして、存続可能な地域づくりをしていく、というのが今回の成果報告会のテーマでした。

地域づくりに於いて、交流人口を増やすことが持続的な地域づくりには欠かせないという持論の下、これまで地域づくりに取り組んできました。大道理地区で生まれ育つと当たり前だと思ふようなことでも、外から来た方から見ると、実は宝だったというような資源が、地域の中には沢山あります。他の地域の方と交流する



漫画村の若者たちと樹本先生

過程の中で、地域の宝を発見してもらうことができます。地域に住まう人も、漫画村の若者など、芸術家の視点で生み出された新しい発想を取り入れ、吸収していく中で、交流が生まれ、それが生き甲斐となつて、長生きの秘訣にも繋がると思います。

農福連携で地域再生大賞を受賞した団体のことについて先に触れましたが、第一次産業を循環させる形で地域づくりも、大道理地区の特性を活かすものだと思います。これまで遊休農地だった土地を活かし、消費者が求める安心安全な農作物を生産することで、生産者にとっても、消費者にとっても、お互い良い効果を生みます。そして、地域のお年寄りは、農作業で体を動かすことによって、より元気で生き生きしながら、長生きができます。地域づくりはじっくりと長い時間をかけて行う必要がある。息の長い活動です。描いた夢の実現に向けて、人と人を繋ぐ役割を担う先導者としての人材も必要です。地域によってそれぞれが持つ異なる特性に沿い、それを活かしながら、地域住民が丸となって取り組んでいくことが大切です。』

平成二十八年度後期 夢求の里交流館 主催講座振り返り

今年度後期に夢求の里交流館主催で開催した「紅葉の大道理散歩カメラ講座」と「リースづくり&ミニ門松づくり講座」、「春のガーデニング講座」について、当日の様子をお伝えします。

紅葉の大道理散歩カメラ講座 講義&実践

昨年引き続き、カメラのワタナベの浅原透店長を講師に迎えて、「紅葉の大道理散歩カメラ講座」をテーマに開催しました。午前中はデジタル一眼レフカメラの特性や撮影のコツについての講義と、午後からは実践編として、大道理地区の紅葉スポットに撮影に出かけました。



紅葉スポットで紅葉を撮影中です！



講義風景です！基礎からしっかりと学びます



隣接する三嶋神社で撮影実践中です！

リースづくり&ミニ門松 づくり体験講座

クリスマス、お正月を控えた十二月十七日、「リースづくり&ミニ門松づくり体験講座」を開催しました。今回は、恒例となつたミニ門松づくりだけでなく、大道理地区から河野敏子さんを講師に迎え、リースづくり講座を同時開催しました。



参加者全員と講師の河野敏子さんとで完成作品と一緒に！



力を合わせて制作中です！



カメラの使い方を習っておられます



ミニ門松 もうすぐ完成です！



真剣な眼差しで作品を作っておられます



素敵な作品が出来上がりました！

春のガーデニング講座



二月二十七日、春のガーデニング講座が開催され、春らしい明るく鮮やかな色味で気持ちまで一気に春めくような花々の寄せ植えの一品を皆さんそれぞれ作られました。後半の質疑応答コーナーでは、皆さんからの質問に田村修先生が分かりやすく、ユーモアを交えながら回答されていました！



▲大好評の質疑応答コーナー風景
花だけでなく、野菜栽培についても熱心に質問されます！



▲田村先生が参加者の席をまわる度に、あちらこちらで笑い声が起こります！

大道理をよくする会からのお知らせ

★大道理をよくする会通常総会

日時：平成29年 4月19日（水）午後7時
場所：大道理夢求の里交流館 大会議室



サロンのお知らせ

☆ミニサロン 日時：4月12日（水）13時30分～16時
☆サロン 日時：4月26日（水）10時30分～16時

場所：大道理夢求の里交流館 大会議室
対象者：男女年齢問わず、どなたでも歓迎
★ご希望の方は、送迎をいたします。

▼百歳体操の様子です
☆26日は午後3時頃、道の駅ソレーネ 周南移動販売車来館予定です！
☆26日のサロンでは、周南市地域福祉課、周南市北部地域包括センターから保健師さんが来られ、介護予防のための「百歳体操説明会」と、体力測定をします。

編集後記

三月も半ばを過ぎ、「週末見たい」と思う雑誌が、芝桜まつりへの問い合わせの電話が徐々に少なくなり、春の訪れが感じられる。大道理地区の若者たちが大道理地区に移住して一年が経とうとしている。大道理地区へ移住して来た。地域行事にも積極的に参加され、井上館長の言葉にも元気の源となつて、地域の皆様に目。四月から夢求の里交流館も三年から進んでいき、お力添えを頂きます。（山縣清子）

三月も半ばを過ぎ、「週末見たい」と思う雑誌が、芝桜まつりへの問い合わせの電話が徐々に少なくなり、春の訪れが感じられる。大道理地区の若者たちが大道理地区に移住して一年が経とうとしている。大道理地区へ移住して来た。地域行事にも積極的に参加され、井上館長の言葉にも元気の源となつて、地域の皆様に目。四月から夢求の里交流館も三年から進んでいき、お力添えを頂きます。（山縣清子）